

公益財団法人鳥取市文化財団

令和 6 年 度 事 業 報 告 書

I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

II 事業内容

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 鳥取市あおや郷土館
- ④ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑤ 城下町とっとり交流館

(2) 鳥取市施設の管理運営事業

鳥取市が設置する下記施設の管理運営事業を行う。

鳥取市との委託契約に基づき管理運営を行う。

- ① 鳥取城跡・仁風閣展示館

(3) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(4) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(5) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(6) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(7) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
	博物館法に基づく 「博物館登録」 申請	6.7.31	—	令和 5 年 4 月 1 日に博物館法が改正され、改正時既存の博物館は 5 年間の経過措置が設けられているところだが、鳥取市と協議し、令和 6 年度において博物館法に基づく「登録申請」を行い鳥取県教育委員会の登録を受けた。 博物館登録日：6.7.31（5 年間有効）
展示開催 事業	常設展示の追加・更新	6.4.1 ～7.3.31 (開館日数 305 日)	人 30,268	常設展示のパネルや展示資料の追加・更新を行い、常設展示室の充実を図った。また、まなびのひろばに学芸員を配置し、来館者の相談や質問に対応した。
	共催展 「第 17 回池田家 墓所写真コンク ール作品展」	6.3.23 ～6.5.6 (40 日間)	4,292 (内 6 年度 2,710 人)	池田家墓所の魅力を発信するために開催される写真コンクールの入賞作品を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：ロビー
	共催展 「中国七宝協会 山陰展」	6.4.20 ～6.5.26 (33 日間)	3,030	中国七宝協会山陰支部(鳥取・島根両県)の 15 名の七宝作家による作品展を開催した。 長い歴史、文化とともに歩んだ七宝の優美な輝きと培われた技術、現代の地域美術工芸としての七宝作品を紹介した。 主催：中国七宝協会 山陰支部 会場：特別展示室
		6.4.20 6.5.19	38	「ギャラリートーク」 七宝の制作や作品についての展示解説を行い、展覧会への関心・理解を深めた。 講師：中国七宝協会 会 長 栗 根 仁 志 氏 副会長 岡 垣 幸 得 氏 会場：特別展示室
		6.4.27	13	「七宝 親子教室」 七宝焼の魅力に触れる機会づくりを行った。 講師：中国七宝協会 山陰支部 会場：研修室
	共催展 「第 63 回麒麟の まち鳥取市美術展 受賞作品展×放哉 を書く」	6.6.15 ～6.7.7 (20 日間)	1,314	昭和 37 年に第 1 回目が開催され、今回は第 63 回となる。本展では受賞作品を展示し、尾崎放哉の句碑の原書を展示した。 主催：鳥取市 麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	特別展 「松尾大社～みや この西の守護神 (まもりがみ)～」	6.7.20 ～6.9.16 (52 日間)	4,462	全国的に有名な東郷荘(湯梨浜町東郷池周辺)の領主だった京都の松尾大社の所蔵資料と社外の関係資料を展示する展覧会を開催した。累代の神宝および数々の収蔵資料を一堂に集め、松尾大社が紡いできた 1200 年の歴史を展観する機会を提供した。 共同主催：松尾大社 会 場：特別展示室
		6.7.20 ～6.9.16 (52 日間)	4,788	関連展示「鳥取県の日本酒」 お酒の神様として信仰されている「松尾大社」の展示に合わせて鳥取県の日本酒について展示紹介と販売を行った。 会場：ロビー
		6.7.20	20	「オープニンセレモニー」 松尾大社の生寫宮司が出席され、オープニングセレモニーを開催した。 会場：ロビー
		6.7.21	50	「記念講演会」 松尾大社所蔵文書を研究し、本展企画監修者である野村氏による松尾社領の因幡、伯耆についての講演会を開催した。 講師：京都芸術大学 教 授 野 村 朋 宏 氏 会場：まなびのひろば
		6.7.20 6.8.11 6.9.8 6.9.16	112	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		6.9.14	41	「学芸員講座」 展示担当学芸員による講座を開催した。 演題：因幡・伯耆の寺社と荘園 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏 会場：まなびのひろば
		6.9.7	23	「東郷荘をめぐる歴史ツアー」 平安時代～戦国時代にかけて松尾大社領だった東郷荘(東郷池一帯)をめぐるツアーを開催した。 場所：湯梨浜町周辺
	パネル展 「日本初の女性弁 護士 中田正子」	6.8.6 ～6.8.18 (13 日間)	1,266	NHK 朝のテレビ小説「虎に翼」の主人公のモデルで日本初の女性弁護士・女性初の裁判官である三淵義言とともに、日本初の女性弁護士となった中田正子の生涯を紹介した。 協力：鳥取市あおや郷土館 会場：まなびのひろば

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	共催展 「とっとりのお宝 おひろめ～鳥取県 の指定文化財～」	6.10.5 ～6.11.17 (38 日間)	3,364	令和 5 年度に新たに指定された鳥取県指定文化財を展示した。 主催：鳥取県 会場：特別展示室
		6.10.5	35	「オープニングセレモニー」 鳥取県地域づくり推進部長が出席、オープニングセレモニーを開催した。 会場：ロビー
		6.10.5 6.10.14 6.10.27 6.11.16	103	「ギャラリートーク」 無形文化財保持者や鳥取県担当者による展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：無形文化財手漉和紙保持者 手漉和紙 長谷川 憲 人 氏 鳥取県地域づくり推進部文化財課職員 会場：特別展示室
		6.10.27	24	「記念講演会」 演題：鳥取における民話とわらべ歌 講師：元鳥取短期大学 教授 酒井 董 美 氏 会場：まなびのひろば
		6.11.9	14	体験イベント 「和紙を学んで御朱印帳を作ろう！」 和紙の解説と御朱印帳製作体験イベントを実施した。 講師：無形文化財手漉和紙保持者 手漉和紙 長谷川 憲 人 氏 会場：まなびのひろば
	パネル展 「日本遺産・麒麟 獅子舞巡回展」	6.10.5 ～6.10.31 (23 日間)	1,904	令和元年に日本遺産に認定された、麒麟のまち圏域のストーリー「日本海の風が生んだ絶景と秘境一幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地『因幡・但馬』」についてのパネル展を開催し、麒麟獅子舞をはじめとするストーリーを構成する各地域の文化財を紹介した。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：ロビー
	共催展 「第 26 回鳥取県 児童生徒地域地図 発表作品展」	6.11.2 ～6.11.17 (14 日間)	1,383	鳥取県内の小・中・高校生が制作した地図作品を一堂に紹介した。 主催：鳥取県地域社会研究会 会場：ロビー
	パネル展 「とっとり弥生の 王国シンポジウム 2024 むきばんだ VS 青谷かみじ ち！～フカボリ！ とっとり弥生の王 国！～」	6.11.23 ～6.12.22 (26 日間)	1,848	米子市と大山町の妻木晩田遺跡と鳥取市青谷町の青谷上寺地遺跡を紹介した。 主催：鳥取県 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「写真展 100 年前 の鳥取～大正期の 鳥取～」	6.12.7 ～7.1.26 (39 日間)	5,837	今から 100 年ほど前の大正期(1912～1926) の鳥取市の様子について、学校行事をはじめ、 街並みや人々の暮らしの様子を紹介する展覧 会を開催した。 会場：特別展示室
		6.12.7 7.1.25	118	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実 施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
	共催展 「鳥取市因幡万葉 歴史館開館 30 周 年記念 国府展～紡がれる 歴史と文化～」	7.2.15 ～7.3.23 (31 日間)	3,004	鳥取市因幡万葉歴史館の開館 30 周年を記念 して、万葉歴史館の収蔵資料や国府町に存在 するさまざまな資料を展示し、国府町の歴史 や文化を紹介した。 主催：鳥取市因幡万葉歴史館 会場：特別展示室
		7.2.15	60	「オープニングセレモニー」 鳥取市国府町総合所 山川支所長が出席、オ ープニングセレモニーを開催した。 会場：ロビー
		7.2.15	56	「オープニングイベント」 国の重要無形文化財に指定されている麒麟獅 子舞の披露を行い開館 30 周年を祝った。 出演：宇倍神社麒麟獅子舞保存会 会場：まなびのひろば
		7.2.15 7.3.2 7.3.23	111	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実 施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
	共催展 「第 18 回池田家 墓所写真コンクー ル作品展」	7.3.22 ～7.5.6 (41 日間)	885 (3月末現在)	県民に墓所の魅力を発信するため開催した。 写真部門と写真と俳句を組み合わせたフォト 575 部門の入賞作品を展示し、四季折々の墓 所の魅力を楽しめる展示となった。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：ロビー
		7.3.22	29	「入賞作品表彰式」 写真部門と写真と俳句を組み合わせたフォト 575 部門の入賞者に表彰状を贈呈した。 会場：まなびのひろば
	令和 7 年度以降の 展示準備	通 年	—	令和 7 年度に開催予定の特別展 {鳥取池田家 の養子たち} (仮) と令和 8 年度に開催予定の 特別展「古代・中世の病と死」の事前調査を 実施した。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデ ミー 「郷土講座」			当館学芸員をはじめ関係機関の専門員等の調 査・研究成果等をテーマにした講座を開催し、 郷土の歴史・文化への理解・関心を深めた。 会場：まなびのひろば

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.4.28	35	テーマ「平安時代の因幡」 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏
		6.5.26	31	テーマ「写真でたどる吉田璋也の暮らし」 講師：鳥取民藝美術館 学芸員 東 方 あ か ね 氏
		6.6.23	18	テーマ「明治の写真師 喜多村勘四郎・留蔵」 講師：鳥取県立公文書館 専門員 池 本 美 緒 氏
		6.8.25	30	テーマ「池田家に仕えた女性たち ～奥女中たちの江戸時代史～」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
		6.9.22	21	テーマ「映画を見た記憶、見逃した記憶- 鳥取市民のメディア体験」 講師：鳥取大学地域学部 准教授 佐々木 友 輔 氏 神戸大学大学院 杵 島 和 泉 氏
		6.10.14	29	テーマ「三仏寺神像・男神騎馬像について」 講師：前鳥取県文化財保護審議会委員 近畿大学 教 授 松 岡 久 美 子 氏
		6.11.24	28	テーマ「因幡地方の集落移動 ～江戸時代の農村変革～」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴
		6.11.22	35	テーマ「日本における城郭石垣の復旧の歴史」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門員 細 田 隆 博 氏
		7.1.26	31	テーマ「100年前の鳥取 ～大正14年(1925)の出来事～」 講師：鳥取市歴史博物館 主 幹 横 山 展 宏
		7.2.23	16	テーマ「青谷町の歴史・文化・自然 ～日置谷地区・勝部地区編～」 講師：鳥取市あおや郷土館 主 任 奥 村 寧 子
	常設展示解説 「ギャラリートーク」	7.3.16	54	テーマ「国府町の歴史と文化」 講師：鳥取市因幡万葉歴史館 主 任 鎌 澤 圭 伸
				常設展示等の内容を広く市民に知ってもらい、郷土の歴史や文化について理解を深めた。 会場：常設展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.4.28	28	テーマ「昭和 27 年 (1952) 4 月 17 日に発生した鳥取大火で被災した後の映像をみてみよう！」 講師：鳥取市歴史博物館 主 幹 横 山 展 宏
		6.5.26	32	テーマ「やまびこ館所蔵の秀吉文書～新出資料のおひろめ～」 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏
		6.6.23	22	テーマ「近世大名池田家と三都～江戸・大阪・京都～」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
		6.7.21	18	テーマ「調査員が語る展示資料の裏話①」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 山 田 真 宏
		6.8.25	20	テーマ「中世の古文書を近くでみてみよう！」 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏
		6.9.22	15	テーマ「昭和 18 年 9 月 10 日の鳥取地震の新出写真をみてみよう！」 講師：鳥取市歴史博物館 主 幹 横 山 展 宏
		6.11.24	25	テーマ「豊臣期の因幡」 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏
		6.12.22	23	テーマ「鳥取ドクターズ～江戸時代のお医者さんたち～」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
		7.1.26	19	テーマ「鳥取ゆかりの錦絵」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
		7.2.23	12	テーマ「調査員が語る展示資料の裏話②」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 山 田 真 宏
		7.3.16	54	テーマ「やまびこ館蔵 錦絵大集合！」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
	おうちだにワーク ショップ 「和本づくり」	6.4.30 6.8.3 6.8.17 6.11.1	42	紙と糸を使って、昔ながらの和本を作った。 日本の文化に親しみを持ってもらった。 会場：まなびのひろば
	おうちだにワーク ショップ 「ハンコづくり」	6.5.1 6.11.4	24	石材またはゴムを使って、楽しみながらオリジナルのハンコを作った。 講師：アニメーション作家 荒 尾 純 子 氏 会場：まなびのひろば

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	おうちだにワーク ショップ 「地図作り教室」	6.7.27 6.7.28	22	鳥取東照宮や樗谿公園など館周辺の歴史・文化を題材としたオリジナル地図を制作した。 協力：鳥取県地域社会研究会 会場：まなびのひろば、樗谿公園ほか
	「見てみよう！歴史の現場」	6.4.13 6.7.6 6.11.10 7.3.1 7.3.9	82	日頃の調査研究の成果を知ってもらうため、鳥取市内に残る史跡に出向き学芸員が解説し、郷土の歴史について理解を深めた。 会場：龍峯寺、旧鳥取連隊跡、鳥取城跡、鹿野城跡、因幡国庁跡
	歴史ツアー 「太閤ヶ平に登ろう」	6.5.4	35	参加者とともに太閤ヶ平まで歩き、遺構を体感するとともに、遺構や鳥取城攻めの様子について解説を行なった。 協力：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門員 細 田 隆 博 氏 会場：太閤ヶ平
	歴史ツアー 「城下町を歩く」	6.10.12	4	鳥取市中心市街地に残る城下町の痕跡をめぐり、鳥取城下町の歴史や変遷などについて理解を深めた。 会場：城下町とっとり交流館
	まちかど化石探検 隊 in やまびこ館	6.8.18	32	鳥取市歴史博物館の壁面に使用されている石材「ジュライエロー」（含化石石灰岩）を観察し、化石のでき方や見分け方をレクチャーし、その後含まれる古生物の特徴を解説し、最後に参加者がやまびこ館内を探検して化石探しを行った。 主催：鳥取県立博物館 会場：鳥取市歴史博物館内
	夏休み企画 「やまびこ親子歴史教室」	6.8.4 6.8.10 6.8.24	45	親子をターゲットとした歴史の入門講座や町歩きを実施し、博物館及び郷土の歴史や文化への理解・関心を深めてもらった。 第1回 鳥取城を歩く 第2回 入門講座「鳥取城攻め」 第3回 資料にふれる 会場：まなびのひろばほか。
	共催事業 「鳥取城フォーラム」	6.12.14	406	明らかになりつつある江戸時代の鳥取城の姿と共にその主であった鳥取藩主池田家について理解を深め、鳥取城跡のみならず市内外に点在する鳥取藩主池田家ゆかりの歴史資源の保存と活用への機運醸成につなげることを目的に鳥取市とともにフォーラムを開催した。 主催：鳥取市、鳥取市教育委員会 会場：とりぎん文化会館 小ホール 記念講演 演題：「因幡・伯耆を統治した鳥取城主池田家」 講師：多摩大学（歴史作家） 客員教授 河 合 敦 氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	新春イベント 「やまびこ館にGO!!～鉄道の世界にいらっしやい2025～」	7.1.11 ～7.1.19	2,887	鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型車両の体験運転や館内をミニトレインで走行するイベントを実施した。 協力：鉄道サークル「鉄」 会場：まなびのひろば
	イベント事業 「やまびこ館クイズラリー」	6.4.27 ～6.5.6 6.8.1 ～6.8.25	435	展示内容について楽しみながら理解を深めてもらうことを目標に、常設展示や開催中の企画展等に関するクイズラリーを実施した。成績優秀者には景品を進呈。
	イベント事業 「鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー」	6.7.2 ～6.9.16	329	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6館
	イベント等出店事業	6.4.29	487	「花のまつり」 主催：鳥取市花と木のまつり実行委員会 会場：本通り、若桜街道
		6.5.2	5	「あおや郷土館和本づくり」 会場：鳥取市あおや郷土館
		6.7.15	6	「あおや郷土館和本づくり」 会場：鳥取市あおや郷土館
		6.8.3	381	「古代まつり」 主催：鳥取県埋蔵文化財センター 会場：鳥取県埋蔵文化財センター
		6.11.3	214	「木のまつり」 主催：鳥取市花と木のまつり実行委員会 会場：本通り、若桜街道
	ミュージアム・コンサート	6.5.12 6.6.30 6.9.15 7.3.23	230	樗谿公園の豊かな自然や展示作品に囲まれた環境で素敵な音楽を楽しんでいただいた。 演奏：トトリの森の音楽隊 Tomo 鳥取ブラスプレイヤーズ 会場：まなびのひろば
	鳥取市歴史博物館・鳥取県立公文書館共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	6.5.18 6.6.15 6.7.20 6.8.17 6.9.21 6.10.19 6.11.16 6.12.21 7.1.25 7.2.15 7.3.15	120	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、一般の方々より参加者を募って、英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していった。 会場：まなびのひろば

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	マリオネット麒麟獅子の披露	6.4.13 6.5.11 6.6.8 6.7.13 6.8.10 6.9.14 6.10.12 6.11.9 6.12.14 7.1.11 7.2.8 7.3.8	240	伝統芸能の麒麟獅子舞の動きを糸操り人形で再現披露し、因幡・但馬の麒麟獅子舞の歴史等の解説を行った。 主催：麒麟でいっぱい 福 本 弘 文 氏 石 田 一 高 氏 会場：ロビー
	入館者 75 万人達成記念セレモニー	6.10.26	9	入館者 75 万人を記念して、記念入館者となった方に対し花束と記念品を贈呈した。 会場：ロビー
	出前ミュージアム講座	通 年	22 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のため学芸員を講師として派遣した。 放送大学、京都文化博物館、最勝寺、三菱自動車鳥取、連合鳥取東部地協、たくみ 21、生命保険協会、河原町分室、富桑地区社会福祉協議会、おうちだにシルバークラブ、京都芸術大学公開講座、京都芸術大学、日本博物館協会中国支部、池田家墓所保存会、醇風地区まちづくり協議会、滋賀県立大学、鳥取市観光大学、青翔開智
	パネル・ミュージアム事業	通 年	4 件	これまでの展覧会で制作したパネル・データを外部へ貸出・提供した。 ・鳥取青年会議所（釧路展） ・城下町とっとり交流館（鳥取地震・昭和の写真展） ・鳥取県男女共同参画センター（中田正子展）
	学校連携事業	通 年	20 件 18 校	博学連携プロジェクトチームと連携し、各学校へ働きかけ来館をうながす。常設展示を活用しながら、学習の一環として、積極的に足を運んでもらう契機とした。 生徒 830 人、引率 88 人
	博物館年報の発行	通 年	—	令和 5 年度の博物館活動をまとめた年報を作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	資料整理	通 年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。
	流通図書・古書購入	通 年	—	市民からの問い合わせへの対応や、博物館活動の企画・立案、情報収集に必要な図書及び購入・整備した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	データベース構築	通 年	—	収蔵資料の管理及び活用を図るため、収蔵資料データベースを運用した。現在、収蔵資料は台帳管理であるが、データベースへの移行を図る。
	館蔵資料の写真撮影	通 年	—	資料の二次利用（画像利用等）、劣化防止、情報公開に資するため、館蔵資料を記録（写真撮影）及びデジタル化して利用の便を図った。
	IPM メンテナンス業務	通 年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせ文化財に被害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止した。
	継続調査	通 年	—	博物館活動全般についての調査・研究。鳥取市および因幡地方の歴史・文化についての調査・研究を継続的に実施した。
	準備調査	通 年	—	次年度以降の展覧会開催を視野にいたした将来的な事業の企画・立案等のため、準備調査を行った。
	資料の利用	通 年	—	当館が収蔵する資料の閲覧対応をはじめ、各種団体等への資料の貸し出しや画像利用等を行なった。
	研修参加・資格取得	通 年	—	各種研修に参加し、学芸員の資質向上や知識習得を図った。県内で3例目となる独立行政法人国立公文書館が認定する「認証アーキビスト」の資格を取得した。
	資料購入	通 年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図った。 50万円以上の資料は、資料評価委員会を開催し協議検討したうえで購入した。
施設貸与 事業	貸館事業 「研修室」	通 年	4 件	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し、研修室の貸出を実施した。
	喫茶コーナー営業 委託 (ひすとりあ)	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの場として、館内での喫茶・軽食の提供業務を委託して実施した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴史関連の書籍、地元工芸品等を来館者に対して販売した。一部の図録や商品は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売している。図録に関しては電話やHPから注文を受け付けて通信販売も行っている。展覧会開催期間中は関連書籍やグッズ等を期間限定で販売した。御城印関連商品やオリジナルキャラクターを使用したグッズも販売した。
	切手類販売事業	通 年	—	切手、ハガキ、収入印紙、レターパック等の販売を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	委託販売事業	通 年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	第 1 駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：人数－人、金額－円)

区分		大人	小中高 校生	イベント 式典	まなびの ひろば	その他	小計	入館者数
人数	有料	3,285	—	—	—	0	3,285	30,268
	無料	3,572	1,904	3,780	1,994	15,733	26,983	
金額		979,840	0	0	0	0	979,840	979,840

* その他の内訳 有料：常設展示観覧を含んだ貸館事業等の特別展示室観覧者
無料：障害者、招待者、幼児、介護、減免、ショップ利用等

区分	館外利用者	研修室	特展室	備品使用	小 計	総利用人数
人数	6,014	119	—	—	6,133	36,401
件数	32	10	0	1	43	
金額	0	5,400	0	130	5,530	985,370

* 館外利用者は、館外での教育普及事業、イベント事業、出張展示、講座・販売講師派遣などの参加者数

鳥取市因幡万葉歴史館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行った。
	受託事業	通 年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。
展示開催 事業	常設展示	6.4.1 ～7.3.31 (開館日数 307 日)	人 20,950	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介した。
	共催展 「麒麟獅子舞展」	6.6.22 ～6.12.1 (141 日間)	11,247	日本遺産であり、国指定重要無形民俗文化財に指定されている麒麟獅子舞を広く P R した。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：民俗展示室
	展覧会 「竹細工 2 人展」	6.4.27 ～6.6.2 (33 日間)	2,975	鳥取市内で「仁人竹工房」を構えて活動されている鳥取県伝統工芸士の齋江範人さんと齋江仁美さんの作品のうち県展入選作品を中心に展示した。 会場：民俗展示室
		6.5.18	14	「竹細工の一輪挿し作り」 講師の指導のもと竹細工で一輪挿しをつくった。 講師：仁人竹工房 鳥取県伝統工芸士 齋 江 範 人 氏 齋 江 仁 美 氏 会場：天平ろまんホール
	巡回展 「第 17 回池田家墓所写真コンクール作品展」	6.12.14 ～7.2.11 (46 日間)	1, 642	「第 17 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト 575 部門の入選作を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室
	共催展 「鳥取市因幡万葉歴史館開館 30 周年記念 国府展～紡がれる歴史と文化～」	7.2.15 ～7.3.23 (31 日間)	3,004	鳥取市因幡万葉歴史館の開館 30 周年を記念して、万葉歴史館の収蔵資料や国府町に存在するさまざまな資料を展示し、国府町の歴史や文化を紹介した。 会場：鳥取市歴史博物館特別展示室
		7.2.15	60	「オープニングセレモニー」 鳥取市国府町総合所 山川支所長が出席、オープニングセレモニーを開催した。 会場：鳥取市歴史博物館ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		7.2.15	56	「オープニングイベント」 国の重要無形文化財に指定されている麒麟獅子舞の披露を行い開館 30 周年を祝った。 出演：宇倍神社麒麟獅子舞保存会 会場：まなびのひろば
		7.2.15 7.3.2 7.3.23	111	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：鳥取市歴史博物館特別展示室
	市民ギャラリー	6.11.8 ～6.11.10	456	「鉄道模型走行会」 津ノ井駅周辺、国庁跡のジオラマ展示、鉄道車両の走行展示、N ゲージ走行体験を行った。 主催：公立鳥取環境大学 交通研究同好会 会場：エントランスホール
		7.2.2 ～7.2.15	513	「児童生徒書道作品展」 旧正月万葉茶会にあわせて地域の書道教室に通っている児童の作品を展示。 主催：港書道教室 西尾書道教室 会場：エントランスホール
		7.3.1 ～7.3.30	1,665	「カルチャー教室作品展」 カルチャー教室生徒と講師の作品を展示した。 主催：万葉カルチャー教室講師・生徒 会場：民俗展示室、エントランスホール
教育普及 啓発事業	体験講座	6.4.27 ～6.5.6	59	「まが玉づくり」 古代のアクセサリーと呼ばれるまが玉を手作りし、出来上がったまが玉を身に着けて記念撮影を行った。 会場：エントランスホール
		6.7.13 ～6.7.15	34	
		6.7.27 ～6.7.28	29	
		6.8.10 ～6.8.15	90	
		6.4.27 ～6.5.6	104	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。 会場：館内、万葉と神話の庭
		6.7.13 ～6.8.15	200	
		6.11.1 ～6.11.4	50	
		6.7.28 6.8.2	41	「こども草木染工房」 染料に藍を用い、ビー玉やおはじきなどを使って、思い思いの絵柄を創造しながら手ぬぐいに絞りを入れ作成した。 指導：染物講師 今 家 美 恵 子 氏 会場：国府町コミュニティセンター食生活改善室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.8.4	10	「万葉アートフラワー教室」 白い布をカットし染色したものを使って、本物そっくりの万葉集ゆかりの花、桔梗を作った。 講師：美雪アートフラワー 教授 信 田 公 子 氏 会場：天平ろまんホール
		6.10.6	20	「おとなの草木染工房」 風呂敷を藍で染めた。講師の話を聞きながら、参加者は出来上がりをイメージし、染めない部分を絞った後、自由に染色を行った。 指導：染物講師 今 家 美 恵 子 氏 会場：国府町コミュニティセンター食生活改善室
		6.12.8	19	「お正月寄せ植えづくり」 松竹梅を中心とした8種類の花木を鉢に植え込み、新年を迎えるにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 協力：八木谷生花店 会場：エントランスホール
		6.12.14	10	「万葉かな書道教室」 万葉歌をかな書道で書き、万葉集に親しんでいた。いただいた。 講師：鳥取書道連盟 副会長 村 上 千 砂 氏 会場：天平ろまんホール
	万葉集講座			講師を招聘し、万葉集を初心者にも分かりやすく解説する講座を行った。
		6.6.16	31	テーマ「額田王と大伯皇女の名歌を味わう」 講師：元鳥取県教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：天平ろまんホール
		6.7.13	29	テーマ「人麻呂の石見相聞歌」 講師：関西大学 教授 村 田 右 富 実 氏 会場：天平ろまんホール
		6.9.29	30	テーマ「家持の恋歌」 講師：関西大学 教授 村 田 右 富 実 氏 会場：国府町コミュニティセンター視聴覚室
		7.3.15	32	テーマ「万葉の恋の歌語り・待つ女のころ」 講師：同志社大学 教授 垣 見 修 司 氏 会場：国府町コミュニティセンター視聴覚室
	因幡万葉歴史館講座	6.10.14	22	テーマ「因伯の万葉歌人 家持・憶良 和歌と言霊」 講師：山上憶良の会 会 長 福 井 伸 一 郎 氏 会場：天平ろまんホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「鳥取市文化財団 施設連携スタンプ ラリー」	6.7.2 ～6.9.16	316	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知 ってもらう機会として実施した。財団施設で 利用できるお買い物券を発行し、財団施設へ のリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6 館
	イベント共催事業 「第 24 回因幡の 傘踊りの祭典」	6.11.3	850	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因 幡の傘踊り」発祥の地に一堂に集い豪華競演 した。同時開催として、城北高等学校による 「書道パフォーマンス」、宇倍神社麒麟獅子舞 保存会による「麒麟獅子舞」を行った。 主催：鳥取市 共催：国府町因幡の傘踊り保存会 会場：伝承館
	イベント共催事業 「第 25 回万葉集 朗唱の会」	6.11.3	600	大伴家持が詠んだ歌 470 余首を参加者が思い 思いにリレー方式で歌い継いだ。地産地消コ ーナーを設置し来館者との交流を図った。 主催：万葉集朗唱の会実行委員会 共催：鳥取市 新日本海新聞社 会場：伝承館
	イベント事業 「雅楽・舞楽の宴」	6.11.3	140	古典芸能について適宜解説を入れながら演奏 した。 出演：鳳鳴雅楽会 会場：伝承館
	イベント事業 「第 31 回旧正月 万葉茶会」	7.2.2	86	万葉集最後の歌が詠まれた旧暦のお正月に、 大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞 い旧正月を祝った。お点前、フルート・リコ ーダー演奏、麒麟獅子舞を行った。 協 力：裏千家淡交会鳥取支部青年部 演 奏：末原諭宜&フルートトリオ 「ふらっと」 獅子舞：宇倍神社麒麟獅子舞保存会 会 場：エントランスホール、喫茶スペース
	因幡万葉歴史館カ ルチャー教室	6.4.1 ～7.3.31 (296 回)	3,255	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、 水彩画、パッチワーク、短歌、ヨーガ、スト レッチ、ソフト粘土教室など、各教室月 1～2 回合計 296 回開催した。
	万葉衣装の貸出	通 年	82 件	各種団体等への万葉衣装の貸出のみ行った。
	レンタサイクル	通 年	1 件	因幡万葉歴史館入館者へ自転車の貸出しを行 った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	ボランティアの受け入れ	通 年	120	展示の解説・案内、庭木の剪定、生花等のボランティアの受け入れを行った。
	わくわく体験学習の受け入れ	6.6.18 ～6.6.21	2	市内中学校の生徒を受入、受付・喫茶業務、広報作業、清掃作業、イベント準備など博物館活動の職場体験を行った。
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく事業の一環としての「万葉集朗唱の会」を開催し、参加者を募り万葉集を朗唱する事によって、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行った。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	5 件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ガイド依頼取次窓口事業	通 年	17 件	「いなば国府ガイドクラブ」へのガイド依頼の取次を行い、活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会等にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。国府町に関する歴史・文化の資料について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。収蔵庫の環境改善のため、環境調査や整理・整頓、エタノールを使用した室内清掃などを行った。
施設貸与 事 業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	24 件	万葉集朗唱の会、傘踊りの練習、学校遠足、研修会等に施設の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
		7.2.15 ～7.3.23	113	「『梅花の宴』万葉故地のお菓子でおもてなし」開館 30 周年を記念して開催した展覧会「国府展」会期中に、梅花の宴で親しまれた梅をモチーフとした万葉故地 6 カ所のお菓子と抹茶を提供した。
	委託販売事業	通 年	—	地元のお菓子、万葉関連の書籍等の販売を行った。
	その他販売事業	通 年	—	万葉衣装の貸出を行った。

(2) 利用状況

(単位：人数一人、金額一円)

区分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	入館者数
人数	有料	1,224	—	—	0	1,224	20,950
	無料	1,453	1,526	3,164	13,583	19,726	
金額		328,560	0	0	0	328,560	328,560

* その他の内訳 その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

区分	館外利用者	伝承館 庭園	天平 ロマンホール	備品使用	小計	総利用人数
人数	3,347	—	—	—	3,347	24,297
件数	10	2	22	72	106	
金額	0	19,000	17,250	85,200	121,450	450,010

* 館外利用者は、館外での教育普及事業、イベント事業、出張展示、講座・販売
講師派遣などの参加者数

鳥取市あおや郷土館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示 (ロビー展示)	6.4.1 ～7.3.31 (開館日数 307 日)	人 9,347	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介した。また、ユネスコ世界ジオパーク再認定審査への対応、拠点施設情報共有会等にウェブで参加した。
	企画展 「日本初の女性弁護士 中田正子」	6.4.20 ～6.5.19 (27 日間)	2,834	NHK 朝のテレビ小説「虎に翼」の主人公のモデルで日本初の女性弁護士・女性初の裁判官である三淵嘉子とともに、同じく日本初の女性弁護士となり、長年鳥取市で法律事務所を構えた中田正子の生涯を紹介した。 展示資料：85 件 共催：鳥取市歴史博物館 会場：第 2 展示室
		6.4.20	54	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。弁護士会から全国及び県内の弁護士数の動向などについて説明をいただいた。オープニングには同会のマスコットキャラクター「まさこ先生」の着ぐるみも登場した。 講師：鳥取県弁護士会 弁護士 森 祥 平 氏 会場：第 2 展示室
	共催展 「あおや文化まつり 2024」	6.6.1 ～6.6.30 (26 日間)	655	地域文化活動の拠点としての位置づけから、青谷町文化協議会に所属する団体、個人による書、絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、金工など日頃の創作活動の成果を発表する機会として展示を行った。 展示物：43 点 主催：青谷町文化協議会 会場：第 1・2 展示室
		6.6.1	6	「エコクラフトのコースター作り」 ワークショップとして「エコクラフトのコースター」づくりを開催した。
		6.6.8	13	「純手すき和紙に写真プリント」 ワークショップとして、因州和紙に参加者撮影の写真画像を印刷した。 講師：青谷町文化協議会個人会員

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.6.15 6.6.16	9	「消しゴムはんこ」 ワークショップとして消しゴムではんこを作り、因州和紙に押して作品を制作した。 講師：青谷町文化協議会個人会員
		6.6.15 6.6.16	8	「和紙折り紙～空中散歩～」 ワークショップとして因州和紙を用いた「和紙折り紙」の創作体験を開催した。 講師：和紙おりがみの会「郷の華」
		6.6.22	5	「和紙のちぎり絵～ラベンダーに蝶～」 ワークショップとして因州和紙でちぎり絵の創作体験を開催した。 講師：青谷ちぎり絵教室
	企画展 「青谷“海”物語」	6.7.13 ～6.8.25 (39 日間)	1,077	青谷の海岸や港について写真で紹介したほか、さまざまな漁法や漁具を展示して紹介した。特にかつて青谷で盛んにおこなわれた鯛網漁や現在でも行なわれている刺し網漁は、展示室を海に見立て、視覚的にわかるように表現した。 展示物：115 点 会場：第 2 展示室
	共催展 「あおいちギャラリー2024」	6.9.7 ～6.9.29 (20 日間)	650	青谷町内外の作家やグループの作品、町内保育園・小・中学校生徒の作品を展示した。 展示物：221 点 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：第 1・2 展示室
		6.9.7 6.9.15	13	「和紙折り紙でトルコキキョウ作り」 ワークショップとして、因州和紙折り紙でトルコキキョウ作りを開催した。 講師：和紙おりがみの会「郷の華」
		6.9.8 6.9.14	6	「和紙のちぎり絵体験」 ワークショップとして因州和紙を使ったちぎり絵（ヒマワリ又はルピナス）作りを開催した。 指導：青谷ちぎり絵教室
		6.9.16	16	「あおいちクイズラリー」 「あおいち」会場等を巡るクイズラリーの会場として参画した。
		6.9.21 6.9.28	13	「エコクラフトでかごを作ろう！」 ワークショップとして、エコクラフトでかご作りを開催した。 指導：ひおきまめな会
		6.9.22	2	「エコクラフトのコースターを作ろう！」 ワークショップとして、エコクラフトのコースター作りを開催した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「郷土のカメラマンによる写真展2024」	6.10.5 ～6.10.27 (20 日間)	612	鳥取市西地域在住の写真愛好家を中心として、46 点の写真作品を展示した。テーマを「わたしのお気に入り！」として募集し、風景・人物・動植物などの写真が多く寄せられた。 展示物：46 点 会場：第 1・2 展示室
		6.10.6	46	「鳥取ブラस्पレイヤーズ秋麗コンサート」企画展会場において写真作品をバックにコンサートを開催した。 出演：鳥取ブラस्पレイヤーズ 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「青谷で発見された明治初期の神社絵図」	6.11.2 ～6.11.24 (20 日間)	496	青谷町内の民家で発見され、現在鳥取県立公文書館が所蔵する明治初期に描かれた神社絵図 54 社(54 点)のうち、因幡地方（鳥取県東部）の 21 社(21 点)を展示した。さらに現在の各神社の社殿や境内にある石造物等を写真で紹介した。 展示物：348 点 会場：第 1・2 展示室
	共催展 「第 16 回青谷高校授業作品展」	6.12.7 ～6.12.28 (19 日間)	296	青谷高等学校と連携して、授業で制作した書・絵画・漫画・工芸作品等芸術系のほか国語科・家庭科や青高独自の授業「青谷学」における課題探求の成果などを展示紹介した。 展示物：396 点 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青谷の子どもたちによる～第 20 回鳥取市児童生徒交流絵画展」	7.1.11 ～7.2.11 (27 日間)	1,088	鳥取市西地域の保育園の園児、小・中学校の児童生徒及び青谷高等学校美術部生徒の制作した絵画作品を展示紹介した。立体工作を展示するなど、多種多様な作品を展示した。 展示物：404 点 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「あおやのあんなとこ・こんなとこ Part1～鳥取市青谷町青谷地区（日置川以東）の魅力～」	7.2.22 ～7.3.23 (25 日間)	457	青谷町内 5 地区の見どころを毎年調査して写真や資料を展示して紹介する第 3 弾。青谷地区のうち日置川以東の地域の自然・歴史・文化財、ゆかりの人物を資料や写真パネル等で 80 カ所以上の見どころを紹介した。 展示物：364 点 会場：第 1・2 展示室
		7.2.22 ～7.3.23	240	「あおや見どころマップ×あおや双六 Part1」青谷地区の地域資源や見どころの紹介や理解を深めるため関係者や来館者に配布した。
		7.3.1	15	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：第 1・2 展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		7.3.22	20	「あおや見どころウォーク Part1」 青谷地区の前町・夏泊集落周辺を巡り、あんなとこ・こんなとこの見どころを訪ねた。 会場：青谷地区
教育普及 啓発事業	鳥取市やってみよう！デー関連イベント	6.4.27 ～6.5.6 6.11.1 ～6.11.4	96	「山陰海岸ジオパーククイズラリー」 常設展示「山陰海岸ジオパークコーナー」を見てクイズに答える。全問正解者にプレゼントを進呈した。
		6.4.30 6.5.1	5	「エコクラフトのかご作り」 エコクラフトを使ってかご作りを行った。
		6.5.2	5	「因州和紙で和本づくり」 因州和紙と糸を使って、昔ながらの和本を作った。日本の文化に親しみを持ってもらった。 講師：鳥取市歴史博物館職員
	夏休み体験イベント	6.7.15	6	「因州和紙で和本づくり」 因州和紙と糸を使って、昔ながらの和本を作った。日本の文化に親しみを持ってもらった。 講師：鳥取市歴史博物館職員
		6.7.20 6.7.21	24	「貝がらでウィンドチャイムを作ろう！」 海岸で収集した貝がらやシーグラス、ビーズをタコ糸で繋げウィンドチャイムを作った。
		6.8.2 6.8.3	27	「貝がらでドアプレートを作ろう！」 木片に木工ボンドで文字や絵を描き、その上に砂をかけてオリジナルプレートを作った。 周りを貝殻やビーズで飾った。
		6.8.9 6.8.10 6.8.11	36	「ジェルキャンドルで青谷の海を作ろう！」 オーブンクレイで小物を作り、青谷海岸の砂、貝がら・ビーズなどを入れてジェルキャンドルを作った。
	体験イベント 「動物ポンポン作り によるよるよる編」	7.1.4 7.1.5 7.1.11 7.1.12	45	毛糸を使って、干支の動物（へび）を制作した。鳥取市児童生徒交流絵画展に合わせて、期間中の土曜日・日曜日に午前・午後で計10回開催した。
	イベント事業 「鳥取市文化財団 施設連携スタンプ ラリー」	6.7.2 ～6.9.16	365	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらえる機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6館
	地域連携事業 「青谷かみじちス タンプラリー」	6.11.2 ～6.11.24	122	青谷町内の観光施設・飲食施設等が連携し9施設のうち4施設でスタンプを集め、三角くじによる抽選でプレゼントを進呈した。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 抽選会場：鳥取市あおや郷土館
	青谷かみじちフェ スタ出張イベント 「どんぐり笛つ くり&鹿角釣り針 で魚釣り」	6.11.3	605	青谷かみじちフェスタに参加し、「どんぐり笛つくりと鹿角釣り針で魚釣り」の体験を実施した。 会場：青谷町農林漁業者トレーニングセンター

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	とっとり県民の日 関連イベント 「ジオグッズプレ ゼント」	6.9.12 6.9.14 6.9.15	131	とっとり県民の日の関連イベントとしてジオ グッズプレゼントを実施した。
	ジオガイド養成講 座	7.3.5	13	青谷町のジオサイトである「青谷かみじちコ ース」を紹介するガイド養成の研修を実施し た。
		7.3.25	3	青谷町のジオサイトである「夏泊海岸～長尾 鼻」について、現地踏査を実施した。
	「わくわく体験学 習の受入」	6.5.21 ～6.5.24	1	中学校生徒を受け入れ、ものづくりイベント の貝がらを使ったドアプレート、ウィンドウ チャイムづくりの他、資料撤収作業をしまし ながら、簡単な資料の取り扱い実習も行った。 受入：鳥取市立青谷中学校生徒 1 名
	「青谷地域にぎわ い創出実行委員会 との連携」	6.9.17 6.11.23	—	青谷地域にぎわい創出実行委員会の委員とし て、「あおいち」の実施に携わった。
	令和版あおや見ど ころマップ Part2 づくり	通 年	—	青谷町内 5 地区の文化財や次世代に伝えたい 歴史や文化を調査し、当該地区の見どころマ ップを制作するため青谷地区（日置川以西） の情報収集を実施した。
	各種学習機会への 職員派遣	通 年	派遣 25 件 受入 3 件	青谷高校が地域学習の一環としてカリキュラ ムに取り入れている「青谷学」の授業として 青谷の観光スポットの授業・現地解説を行っ た。また小学校授業、各団体研修会、地区公 民館講座、おうちだにアカデミーなどに職員 を派遣した。
調査・研 究・収集・ 保存事業	青谷町魅力発信連 携	通 年	4 件	青谷町総合支所、青谷町ガイドネットワーク 等と連携し、青谷町の歴史・文化・ジオサイ トなど地域の魅力発信のためガイドの紹介や 案内等を実施した。
	次年度以降の展示 の準備	通 年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、情 報の収集を行った。(令和版見どころマップづ くり調査等)
	収 蔵 資 料 の 再 整 理・確認、貸出	通 年	—	青谷小学校等へ長期の民具貸し出し (2 件) 所蔵画像のデータ提供 (0 件) 所蔵資料・パネル貸出 (8 件) 所蔵資料閲覧対応 (1 件) 資料新規寄贈 (2 件) 資料新規寄託 (0 件) 資料新規移管 (1 件)
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	図録や缶バッジ等のオリジナル商品、財団各 施設の刊行物などの販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事 業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販 売を行った。

(2) 利用状況

(単位：人数一人、金額一円)

区分		大人	小中高 校生	イベント 式典	その他	小計	入館者数	館外 利用者	総利用 人数
人数	有料	0	—	—	0	0	9,347	4,424 人	13,771
	無料	7,802	1,034	0	511	9,347		32 件	
金額		0	0	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

* 館外利用者は、館外での教育普及事業、イベント事業、出張展示、講座・販売
講師派遣などの参加者数

鳥取市あおや和紙工房

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行った。
展示開催 事業	常設展示	6.4.1 ～7.3.31 (開館日数 307 日)	人 31,185	「因州和紙」は、千年の昔より因幡の国で作られた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。
	鳥取県指定無形文化財 『因州青谷こうぞ紙』紹介コーナー			鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。
	ロビー展示 「因州和紙を彩る写真展Ⅱ」	6.4.25 ～6.5.24 (27 日間)	2,361	地元和紙業者である前田法人氏が、岡山県真庭市の春の醍醐桜を中心に撮影した写真作品を 8 点和紙にプリントして展示した。 協力：日置製紙有限会社 前 田 法 人 氏
	企画展 「EARTH PRINT 展 ～因州和紙に移し 取るいのち～」	6.4.27 ～6.6.30 (57 日間)	4,357	エコプリントという草木染め技法の一つで植物の色や形を移し取るプリントと植物染めを同時に行う技法で染めた作品を 21 点展示した。 協力：ミディアムプリントアーティスト 近 藤 樹 里 氏
		6.5.19	17	「ミディアムプリント体験」 因州和紙を使ったミディアムプリント（植物の色や形を移し取るプリントと草木染めを同時に行う技法）体験を行った。 講師：ミディアムプリントアーティスト 近 藤 樹 里 氏 会場：体験工房
	ロビー展示 「お面で変身 柳屋の張子面展」	6.7.2 ～6.8.4 (30 日間)	5,365	鳥取の郷土玩具「柳屋」の張子面の展示を行った。お面展示の他、実際にお面をつけて伝説のキャラクターに変身して撮影できるコーナーも特設し、観覧者に楽しんでいただいた。 協力：YANAGIYAPRODUCT
	企画展 「リト@葉っぱ切り絵展～葉っぱと和紙のハーモニー～」	6.7.20 ～6.8.25 (32 日間)	11,700	葉っぱ切り絵アーティストのリトさんの作品 20 点と、その作品を和紙にプリントしたものを展示した。 協力：(株) オフィス・ハイウェイ

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.7.20	66	「夕涼みコンサート」 企画展初日に合わせて夕方からコンサートを行い、企画展とともに来館者に夜のあおや和紙工房を楽しんでいただいた。 出演： カズちゃんコウちゃん 会場： あおや和紙工房前庭
		6.8.4	20	「因州和紙でリトさんのキャラクターを切ってみよう」 因州和紙でリトさんのキャラクターをカットしていき、倭紙を台紙にして貼りつける切り絵体験を行った。 講師： あおや和紙工房職員 会場： 多目的ホール
	ロビー展示 「Sada 工房 因州和紙折り紙作品展」	6.8.6 ～6.9.1 (24 日間)	7,777	因州和紙を使用した折り紙で、鳥取の夏の景色を表現した作品の展示を行った。 協力： Sada 工房
	企画展 「共鳴／ RESONANZ」	6.9.14 ～6.11.17 (57 日間)	4,808	ドイツ在住のグラフィックアーティストであるマリベル・マス氏による、因州和紙にリトグラフ（石版画）で表現した作品を展示した。 協力：グラフィックアーティスト マリベル・マス 氏
		6.9.14	19	「油絵具印画」 マリベル・マス氏の指導のもと、雁皮・楮・三桎の手漉き因州和紙にヨーロッパ絵具で版画を施し、素材感を味わっていただいた。 講師：グラフィックアーティスト マリベル・マス 氏 会場：多目的ホール
		6.9.14	30	「ギャラリートーク」 展示作品を鑑賞しながら、マリベル・マス氏に解説をしていただいた。 講師：グラフィックアーティスト マリベル・マス 氏 会場：企画展示室
		6.10.5 6.10.12 6.10.19 6.10.26	27	「秋のお月見紙漉き体験」 夜間開館にあわせて通常の体験にはない特別な丸形の紙漉き体験を行い、参加者に楽しんでいただいた。 会場：体験工房
		6.10.5 6.10.12 6.10.19 6.10.26	49	「夜の特別開館」 夜 20 時まで開館時間を延長し、企画展も入館料割引として観覧していただいた。
	ロビー展示 「Insyu×Espana Again 展」	6.9.14 ～6.11.6 (46 日間)	3,770	マリベル・マス氏の因州和紙との出会いのきっかけである「因州和紙×スペイン版画」を振り返り繋ぐ作品展示でもあり、企画展と並行して観覧していただいた。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	ロビー展 「安養寺亨写真展」	6.11.8 ～6.11.30 (21 日間)	2,221	鳥取県伯耆町在住の安養寺亨氏が撮影された写真を青谷因州和紙にプリントされた作品展示を行った。 協力：安 養 寺 亨 氏
		6.11.17	26	「ギャラリートーク」 写真愛好家が多く参加され、安養寺亨氏の説明を聞きながら、和紙プリントに大変興味を持って観覧していただいた。
	共催展 「第 20 回鳥取書道女流選抜展 青谷展」	6.12.11 ～6.12.24 (12 日間)	308	第 20 回記念展と称して、源氏物語による「平安の美」に着目し、6mにわたる大型作品や「雅」の世界を求めた作品を中心に展示した。 主催：鳥取書道連盟
	企画展 「第 21 回因州和紙あかり展」	7.1.18 ～7.3.23 (54 日間)	3,334	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応募作品 78 点（一般部門 24 点、ジュニア部門 54 点）と、地元の和紙業者や灯り作家による作品を展示した。応募作品は審査会を開催し入賞作品を選考した。
		7.1.19	10	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：木工・灯り作家 山 ノ 内 芳 彦 氏 会場：多目的ホール
		7.2.9 7.2.16	20	「季節の花をあしらった切り絵のランプシェードづくり」 因州和紙を使って、季節の花をモチーフとした切り絵のランプシェードを制作した。 会場：工作コーナー
		7.2.16	20	「ドーム型ランプづくり」 因州和紙を使って、ドーム型のランプを制作した。 会場：多目的ホール
		7.3.15 7.3.22	11	「春色丸型紙すき体験」 夜間開館に合わせて通常の体験にはない特別な桜色の染料を使用した丸型の紙漉き体験を行い参加者に楽しんでもらった。 会場：体験工房
		7.3.15 7.3.22	27	「夜の特別開館」 夜 20 時まで開館を延長して企画展を無料開放し、前庭ではライトアップを行った。
教育普及 啓発事業	卒業証書制作	6.10.13	30	鳥取市立宝木小学校 6 年生
		6.11.4	8	鳥取市立逢坂小学校 6 年生
	紙漉き体験学習	6.5.23	4	鳥取県立皆生養護学校 高等部
		6.6.30	54	上海育光修学旅行

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.7.2	42	琴浦町立浦安小学校 4年生
		6.7.10	51	南部町立西伯小学校 4年生
		6.8.24	40	鳥取市立鹿野学園 7年生
		6.8.30	13	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		6.9.4	12	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		6.9.5	21	鳥取市立青谷小学校 3年生
		6.9.11	13	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		6.9.12	48	鳥取市立久松小学校 6年生
		6.9.19	80	鳥取市立美保南小学校 4年生
		6.9.20	21	岩美町立岩美南小学校 4年生
		6.9.26	10	鳥取県立鳥取養護学校 高等部
		6.9.27	31	鳥取市立稲葉山小学校 4年生
		6.10.3	21	鳥取市立南中学校 1～3年生
		6.10.8	25	鳥取市立西郷小学校 4年生
		6.10.9	7	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		6.10.10	20	鳥取市立宝木小学校 3・4年生
		6.11.27	50	三朝町立三朝小学校 4年生
		6.11.28	32	鳥取市立鹿野学園 6年生
		6.12.5	27	鳥取市立青谷中学校 2年生
	紙漉き体験	通 年	3,304	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	441	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	染め和紙体験	6.4.7 ～6.3.15 (内7日)	27	「染和紙体験」 因州和紙を折って草木染料や化学染料をつかって染め和紙を作った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.7.15 6.7.20 6.7.21	27	「折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」 準備していた 7 種類の草木染料の中から染める染料を選び、漉いた和紙に施してオリジナルうちわとして工作して仕上げた。
		6.12.21 6.12.22	15	「染め和紙でオリジナル御朱印帳づくり」 染めに適した耐久性のある楮 100%の原料を使用し、個々で漉いてもらい、準備していた 9 種類の草木染料の中から染める染料を選んで、漉いた和紙に施したあと、工作をしてオリジナルの御朱印帳として仕上げた。
	体験講座	6.6.15 6.6.16	12	「和紙で風鈴づくり」 因州和紙を使って涼しげな風鈴を作った。 会場：工作コーナー
		6.7.27 6.8.10	57	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。 会場：多目的ホール
		6.7.30	22	「お絵かきランプづくり」 因州和紙を使ってお絵かきランプを作った。 会場：多目的ホール
		6.10.26 6.10.27	13	「ハロウィン切り絵はがきづくり」 因州和紙を使ってハロウィンの切り絵を作った。 会場：工作コーナー
		6.11.16 6.11.17 6.12.1	22	「干支の貼り絵づくり」 因州和紙を使って干支（巳）の貼り絵を作った。 会場：工作コーナー
		7.1.25 7.1.26	10	「楮素材でランプシェードづくり」 楮原料で手漉き和紙を作り、筒型に造形した上から楮繊維を巻いたり、模様を作ったりしてオリジナルのランプシェードを作った。 会場：体験工房
	出張ワークショップ	6.4.14	410	「お絵かきランプづくり」 「地球環境イベント」への参加依頼により、お絵かきランプづくりと和紙商品の販売および因州和紙・施設 PR と行い、参加者に楽しんでもらった。 会場：イオンモール鳥取北 1 階セントラルコート
		6.5.4 ～6.5.6 6.8.10 ～6.8.18	552	「ダイキンアレス青谷との連携事業」 ゴールデンウィーク期間とお盆期間の宿泊客に対し和紙商品の販売及び因州和紙と当館施設の PR を行った。 会場：ダイキンアレス青谷
		6.5.6	13	「染和紙うちわづくり」 因州和紙を使って自分だけのオリジナルうちわを作った。 会場：青谷さんぽフェス 青谷町内

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		6.5.22 ～6.5.27	323	「ギャラリーEN との連携事業」 「とっとりの手仕事展」への参加依頼により、鳥取県因州和紙協同組合青年部による染和紙体験と和紙商品の販売を行った。 協力：鳥取県因州和紙協同組合青年部 会場：米子高島屋
		6.6.26	14	「お月見の貼り絵づくり」 因州和紙を使ってお月見の貼り絵を作った。 会場：浜村温泉公民館
		6.9.13 ～6.9.16	340	「一般社団法人鳥取県物産協会との連携事業」 「とっとり県民の日」への参加依頼により、鳥取県因州和紙協同組合青年部による染和紙体験と和紙商品の販売を行った。 協力：鳥取県因州和紙協同組合青年部 会場：イオンモール鳥取北1階セントラルコート
		6.11.3	100	「お絵かきランプづくり」 かみじちフェスタに参加し、因州和紙を使ってお絵かきランプを作った。 会場：青谷町農林漁業者トレーニングセンター
		6.11.30 6.12.1	300	「染め和紙体験」 とっとり手しごとファクトリーへの参加依頼により、鳥取県因州和紙協同組合青年部とともに染和紙体験と和紙商品の販売を行った。 協力：鳥取県因州和紙協同組合青年部 会場：イオンモール鳥取北1階セントラルコート
		7.1.4	400	「ダイキンアレス青谷との連携事業」 正月の宿泊客に対し和紙商品の福袋販売及び因州和紙と当館施設のPRを行った。 会場：ダイキンアレス青谷
	鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー	6.7.2 ～6.9.16	418	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6 館
	青谷かみじちスタンプラリー	6.11.2 ～6.11.24	53	スタンプラリーのスタンプ設置施設として、チラシ配架とスタンプ押印施設として協力した。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 抽選会場：鳥取市あおや郷土館
	後継者育成事業	6.9.1 ～7.2.28	1	紙漉き職人を目指し、基礎からの作業取得研修を行ってもらった。原料処理から小判の紙漉きが上達してきたが、半年で研修を修了した。
	「わくわく体験学習の受入」	6.5.21 ～6.5.24	1	地域で学ぶ職場体験活動事業による市内中学校の生徒を受け入れ、紙漉き体験の補助、楮の収穫、原料づくりなどを行った。 受入：鳥取市立青谷中学校生徒 1 名

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
施 設 等 貸与事業	企画展示室	6.11.22 ～6.12.8	2,040	「山村和弘×因州和紙展」 2024 年度第 63 回麒麟のまち鳥取市美術展版画部門にて協賛賞を受賞された山村和弘氏の版画作品と因州和紙がコラボレーションした作品を展示し、来館された方々に楽しんでいただいた。 主催：アートスペースからふる
	多目的ホール	通 年	1,460	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	研修室	通 年	95	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	和紙体験工房	通 年	326	青谷地域にぎわい創出実行委員会や鳥取県が主催する事業等に貸出した。
	和紙体験工房（手すき区域・加工区域）	通 年	37	和紙業者に、機材（ホーレンビーター・スクリーン・断裁機など）を貸出した。
	施設備品	通 年	件 8	コピー機の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	染め和紙、ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販売及び米子空港への外部委託販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

（２）利用状況

（単位：人数一人、金額一円）

区分	大人	小中高 校生	その他	小計	体験	研修室 工房他	入館者数
人数	有料	4,228	—	0	4,228	3,745 人	31,185
	無料	12,515	2,772	6,003	21,290	115 件	
金額	1,143,880	0	0	1,143,880	1,635,160	151,200	2,930,240

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

区分	館外利用者	備品使用	小計	総利用人数
人数	2,389	—	2,389	33,574
件数	10	8	18	
金額	0	2,540	2,540	2,932,780

＊ 館外利用者は、館外での教育普及事業、イベント事業、出張展示、講座・販売講師派遣などの参加者数

城下町とっとり交流館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行った。
展示開催 事業	施設の公開・活用 事業	6.4.1 ～7.3.31 (開館日数 309 日)	人 8,690	登録有形文化財「城下町とっとり交流館（高砂屋）」の公開および管理運営を行った。
	鳥取県若手陶芸家 作陶展 「法勝寺焼松花 窯」	6.6.1 ～6.7.15 (39 日間)	447	西伯郡南部町で活動されている若手陶芸作家「法勝寺焼松花窯」の作品を展示販売した。 協力：陶芸家 安 藤 愉 理 氏 会場：西蔵
	「ゆらりん和紙あ かり展」	6.7.20 ～6.8.4 (14 日間)	156	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品を展示した。 協力：遊楽隣工房 会場：西蔵
		6.8.3	16	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験した。 講師：遊楽隣工房 進 木 富 夫 氏 会場：多目的交流室（板の間大）
	鳥取県指定伝統工 芸士展 「国造焼 山本佳 靖作陶展」	6.8.10 ～6.9.8 (27 日間)	422	鳥取県伝統工芸士 山本佳晴氏の作品を展示販売した。 協力：鳥取県伝統工芸士 山 本 佳 晴 氏 会場：西蔵
	昭和 18 年鳥取大 地震	6.9.14 ～6.10.11 (24 日間)	300	鳥取大地震の被害状況の写真をパネルで展示した。あわせて、貴重な調査写真と資料を展示した。 協力：鳥取市歴史博物館 会場：西蔵
	尾崎放哉パネル展	6.10.12 ～6.11.15 (30 日間)	328	尾崎放哉の生涯について年表と写真をパネルで紹介し、鳥取市街に設置した尾崎放哉句碑のマップを展示した。 会場：西蔵
	懐かしい風景『昭 和の鳥取』写真パ ネル展	6.11.16 ～7.1.13 (46 日間)	487	昭和 30 年代の鳥取の懐かしい風景写真をパネルで展示した。 会場：西蔵
	城下町・鳥取 元大工町のあゆみ	7.1.18 ～7.3.26 (58 日間)	776	大工町の歴史と商店を紹介し、元大工町周辺の地図、人口の推移などパネルで展示した。江戸時代の鳥取城下を記した因幡国鳥取城廻絵図と元大工町の古絵図を展示した。 会場：西蔵

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	高砂屋パネル展 「尾崎放哉」	通 年 (企画展開催期 間を除く)	441	尾崎放哉の生涯について年表と写真をパネル で紹介した。 会場：西蔵
	尾崎放哉「書道」展	通 年	2,946	尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書 いた作品と鳥取市街に設置した尾崎放哉句碑 の立体模型を展示した。尾崎放哉に関する書 籍を来館者に閲覧していただけるように配置 した。 会場：東蔵
教育普及 啓発事業	歳時 「高砂屋お雛様 展」	6.3.6 ～6.4.11	449 (内6年度 39人)	高砂屋に寄贈していただいた押絵雛、雛人形、 御殿雛、土雛等を2階の各部屋に一部展示し た。
	歳時 「端午の節句」	6.4.20 ～6.5.6 6.5.9 ～6.6.9	769	市民の方々から借用・寄贈していただいた五 月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。 展示替えをしながら旧暦まで展示した。
		6.5.24	27	「紙芝居」 因幡の白うさぎの紙芝居を披露して、白兎饅 頭の目付け体験を行った。 協力：寿製菓 白うさぎ一座 会場：多目的交流室（和室）
	歳時 「七夕」	6.7.2 ～6.8.10	304	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹 笹に吊るして玄関へ飾った。
	歳時 「月見」	6.9.16	31	すすきと団子を飾り、来館者へすすきを提供 し、抹茶を販売した。
	歳時 「冬至ヨガ」	6.12.18	8	冬至の日（夜間）にヨガ教室を開催した。ヨ ガ終了後にハーブティーを飲みながら講師に 健康の話をしていただき、お土産に柚子を提 供した。 講師：OM YOGA Studio yuju 奥 田 彩 氏 会場：多目的交流室（和室）
	歳時 「正月」	7.1.24	17	昔ながらの正月遊び（かるた・双六・お手玉・ 福笑い等）を参加者に楽しんでもいただき交 流を深めた。 会場：多目的交流室（和室）
	歳時 「節分」	7.2.2	43	柊にイワシの頭を刺したものを玄関入口両側 に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	歳時 「ひなまつり」	7.2.15 ～7.3.30	861	2月15日～3月2日までは2階全室に借用・ 寄贈していただいた押絵雛雛人形・御殿雛・ 土雛等を展示した。 3月6日～3月30日までは寄贈していただ いた雛人形を1階と2階の各部屋に一部展示し た。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		7.2.26	23	「昔話を語る会」 昔話や手遊びなどを通して参加者と交流を深めた。 協力：中 嶋 須 美 子 氏 会場：多目的交流室（和室）
	鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー	6.7.2 ～6.9.16	401	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらい機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6 館
	季節の植物	通 年	—	憩いの空間として利用していただくため、季節の花を玄関先や中庭に配置した。
施設貸与 事 業	家財蔵 「万華鏡展」	6.4.1 ～6.4.7	40	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 村 誠 氏
	家財蔵 「まち中ぶらり手づくりパネル展」	6.4.13 ～6.4.29	287	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：内 田 克 彦 氏
	家財蔵 「わく和くリメイク AKIKO」	6.5.2 ～6.7.15	617	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：川 西 明 子 氏
	家財蔵 「a c 2 写真&書道 二人展」	6.7.21 ～6.8.23	259	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：居 川 紀 代 美 氏
	家財蔵 「きらめきアート展」	6.9.1 ～6.9.15	225	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：一般財団法人鳥取市教育福祉振興会
	家財蔵 「万華鏡展 Makoto Nishigaki」	6.10.5 ～6.11.24	487	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 垣 誠 氏
	家財蔵 「馬場和代 Kaz」	6.11.27 ～7.1.26	483	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：馬 場 和 代 氏
	多目的交流室	通 年	3,151	地域の会議・ヨガ教室・イベント利用に貸し出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	歳時はがき、黒文字、包装用箱などの城下町とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行った。 新たに、3 月 20 日から駄菓子屋をプレオープンし、駄菓子、おもちゃ、くじの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶業務の提供を行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	委託販売事業	通 年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：人数－人 金額－円)

区 分		来館者	施 設 利 用					小計	総利用 人数
			和室	板の間 (大)	板の間 (小)	茶室	納戸		
人 数	有料	—	485 (55 件)	1,984 (262 件)	546 (111 件)	30 (1 件)	42 (4 件)	3,087 (433 件)	人 8,690
	無料	5,539	58 (3 件)	0 (0 件)	6 (1 件)	0 (0 件)	0 (0 件)	5,603 (4 件)	
金 額		0	45,880	206,520	109,280	2,800	4,690	369,170	369,170

鳥取城跡・仁風閣展示館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事業	受託事業	通 年	—	オープンに向けガイダンス施設の設置準備を行い、令和6年4月6日にオープニングを行った。 鳥取市との委託契約に基づき、「鳥取城跡・仁風閣 展示館」「宝隆院庭園」「宝扇庵」の維持・管理を行った。
展示開催 事業	常設展示	6.4.6 ～7.3.31 (開館日数 303 日)	人 23,943	パネル・映像等を活用し、鳥取城跡及び仁風閣の紹介を行った。また、鳥取城跡の復元・保存整備計画及び仁風閣の文化財保存修理工事の進捗状況も随時ご案内した。
	共催展 「とっとりきらめきアート展」	6.9.1 ～6.9.15 (13 日間)	1,133	障がい者雇用支援月間に合わせ障がいのある方の作品を複数会場で展示する『とっとりきらめきアート展』に、会場のひとつとして参画した。また、同時開催されたスタンプラリーにも協力した。 主催：一般財団法人鳥取市教育福祉振興会
	企画展 段ボールクラフト 「鳥取城・二ノ丸三階櫓」	6.12.1 ～7.3.31 (96 日間)	4,295	段ボールクラフト『鳥取城・二ノ丸三階櫓』を借用し館内に展示した。 協力：段ボールクラフト作家 原 禎 幸 氏
教育普及 啓発事業	イベント事業 「オープニングセレモニー」	6.4.6	705	鳥取城跡・仁風閣展示館の開館を祝し、入口看板をお披露目するイベントを行った。 主催：鳥取市、鳥取市教育委員会
	イベント事業 「北辰・仁風閣ふれあいコラボ～鳥取北中イベントコンサート～」	6.7.7	198	鳥取市立北中学校と連携し、生徒と教職員が音楽・舞踊・茶道などを披露する鳥取北中イベントコンサートの開催に全面協力した。 主催：鳥取市立北中学校 会場：宝隆院庭園、宝扇庵
	イベント事業 「マリオネット麒麟獅子舞」	6.9.29	69	お城まつりの日に合わせ、仁風閣表庭にて麒麟獅子舞のマリオネットを上演した。 出演：麒麟でいっぱい 福 本 弘 文 氏 石 田 一 高 氏 会場：宝隆院庭園
	イベント事業 「樹木観察講座」	6.10.12	28	鳥取城跡や仁風閣周辺に息づく樹木とその歴史的背景について、実際に現地を歩きながらそれぞれの専門家が解説した。 講師：森林教育研究所 森林生態学者・農学博士 佐 野 淳 之 氏 鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴 会場：鳥取城跡、宝隆院庭園周辺

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	動画収録 「鳥取城の謎と魅力」	6.12.25	—	昨年、仁風閣にて収録した同講座の対談部分に追加する形で、現地（鳥取城跡・太閤ヶ平ほか）での解説映像を収録した。 主催：鳥取市教育委員会 会場：鳥取城跡、太閤ヶ平、鳥取城跡・仁風閣展示館ほか
	鳥取市文化財団施設連携スタンプラリー	6.7.2 ～6.9.16	338	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：財団所管施設 6 館
施設貸与 事業	宝扇庵	通 年	33 (8 件)	成人式写真撮影、お茶会などの使用に貸し出した。 成人式 2 件 茶 会 2 件 その他 4 件
関連物品 販売事業	商品販売事業	6.4.6 ～7.3.31	—	鳥取城御城印、武将合戦印、クリアファイル、バッジなどの鳥取城跡・仁風閣関連グッズの販売を行った。
	委託販売事業	6. 4.6 ～7.3.31	—	鳥取城せんべい、ポストカード、御城関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：人数一人、金額一円)

区分	大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	入館者数
人数	有 料 0	—	—	0	0	23,943
	無 料 13,728	1,141	860	8,214	23,943	
金額	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳 その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

区分	館外利用者	会議室	宝扇庵	備品使用	小 計	総利用人数
人数	20	0	33	—	53	23,996
件数	1	0	8	0	9	
金額	0	0	11,550	0	11,550	11,550

* 館外利用者は、館外での教育普及事業、イベント事業、出張展示、講座・販売講師派遣などの参加者数

文化観光連携事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
職員出向 事 業	文化観光連携事業	6.5.1 ～7.3.31	—	新型コロナウイルス感染症が収束する一方で長期間の仁風閣改修工事により中心市街地を含めた観光需要の停滞を招かぬよう、「鳥取城跡」をキーワードとした文化・観光を取り入れた誘客事業を企画・実施することにより、中心市街地の賑わい創出につなげた。 あわせて、周辺新市域の魅力向上と情報発信、需要喚起とも連携し、地域経済の活性化と地方創生の推進を図った。 出向先：鳥取市観光コンベンション協会

財団広報事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	ホームページ運用・保守・管理	通 年	—	各施設の展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、最新情報を提供するとともに、ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通 年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設の PR 活動を行った。
	各種協賛	通 年	—	第 17 回全国公募書道展「放哉を書く」や池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	フェイスブック運用・管理	通 年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを活用し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。
	YouTube 動画の制作・配信	通 年	—	YouTube 動画を製作し、「鳥取市文化財団ちゃんねる」で配信した。財団ホームページからも動画が閲覧できるように設定した。
	H P サーバー移行事業	—	—	ホームページ用のサーバープログラムのバージョンアップに伴い、現行のホームページが閲覧できなくなるため、サーバーを移行し公開できるようにした。
	Instagram の開設と Facebook との連動事業	—	—	SNS での情報発信を強化するため各施設の Instagram を開設し、現在運用している Facebook との連動を図り幅広く広報した。
	イベントへの参加	6.4.29	487	「花のまつり」参加 主催：鳥取市花と木のまつり実行委員会 会場：若桜街道
		6.10.12 ～6.10.20	—	「みんげいみつけ！昔の写真パネル展」参加 主催：新鳥取駅前地区商店街振興組合 会場：MAX ギャラリー夏色
		6.11.3	214	「木のまつり」参加 主催：鳥取市花と木のまつり実行委員会 会場：若桜街道

博物館等活用教育プログラム策定事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	博物館等活用事業	通 年	10 件 376 人	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。 利用実績（バス賃借助成事業利用） 鳥取市立小・中学校
	博学連携だよりの発行	年 2 回	—	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。 市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。
	はくがくニュースの発行	年 4 回	—	「博学連携だよりの」を補完し、より細かく迅速に財団各施設のニュースを届けることを目的に制作・発刊した。施設を訪れた職員及び児童・生徒の感想などを掲載することで双方の連携を図った。
	アンケート収集事業		57 校	博学連携事業の効果及び事業内容の見直しの参考とするため市内小・中学校にアンケート御調査を行った。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査等の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 121.53 m ² 松原所在遺跡 ほか 5 遺跡 整理・報告書作成業務	5,892,408	鳥取市域試掘調査
発掘調査資料 整理事業	鳥取市	資料整理	3,380,052	市内既発掘調査諸記録の整理
鳥取城下乾家跡 発掘調査事業	最高裁判所 事務総局	調査面積 1,065 m ² 整理業務	49,845,911	鳥取市東町地内 裁判所庁舎建替え事業
宮長竹ヶ鼻遺跡 発掘調査事業	ヤマタホールディングス (株)	整理・報告書作成業務	7,122,876	鳥取市宮長地内 宅地造成事業
布勢遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 136 m ² 整理・報告書作成業務	4,726,243	鳥取市布勢地内 宅地造成事業
湖山第1遺跡 発掘調査事業	社会福祉法人 さとに会	調査面積 51 m ² 整理業務	2,796,943	鳥取市湖山地内 こやまこども園駐車場造成事業
	合 計	調査面積 1,373.53 m ² 発掘調査資料整理業務 報告書作成業務	73,764,433	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管理 運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,604,000

(3) その他事業

① 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機 関 名	来所 者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
吉田生物研究所	1 名	6 月 19 日	横枕 SK-01 中世墓和鏡・鉄・毛抜き・櫛 の保存処理搬出
守山市教育委員会文化財保護課	1 名	8 月 1 日	岩吉遺跡Ⅲ近江系土器資料調査
元兵庫県立考古学博物館館長	1 名	9 月 10 日	秋里遺跡鳥船形土製品報告書閲覧

機 関 名	来所 者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
京都大学院生	1 名	9 月 20 日	布勢遺跡、栗谷遺跡、桂見遺跡縄文土器資料調査
佐治漆研究会	1 名	10 月 4 日	大井家ノ下遺跡漆器資料調査
総合研究大学院大学院生	1 名	10 月 28 日 10 月 29 日	青谷絹見千龍寺経筒資料調査
徳島県埋蔵文化財センター	1 名	12 月 4 日	里仁・松原土器資料調査
島根県古代文化センター	1 名	12 月 18 日	松原・里仁墳墓群鉄剣資料調査
あおや郷土館	2 名	1 月 28 日	青谷横木遺跡木製品ほか資料調査
	1 名	2 月 21 日	青谷横木遺跡木製品ほか貸し出し
	1 名	3 月 26 日	青谷横木遺跡木製品ほか資料返却
鳥取市教育委員会文化財課	1 名	1 月 29 日	桂見遺跡展示用候補の確認
奈良女子大学	1 名	2 月 25 日	里仁、美和ほか玉製品資料調査
島根県埋蔵文化財センター	1 名	2 月 26 日	栗谷・大坪大縄手遺跡縄文土器資料調査
鳥取市歴史博物館	1 名	3 月 6 日	桂見遺跡石製品・木製品資料調査
	2 名	3 月 19 日	桂見遺跡石製品・木製品貸し出し

② 埋蔵文化財の活用・公開に係わる事業

事 業 名	人数	日時	事 業 内 容
湖山第 1 遺跡現地説明会	81 名	6 月 19 日	現地公開、調査成果説明
鳥取県埋蔵文化財センター古代まつり出展	240 名	8 月 3 日	鳥取県埋蔵文化財センターで出土品の缶バッチ作りブース出展